

令和3年度																		
講習の区分	<選択領域講習>受講者が任意に選択して受講する領域	講習 時間数	6 時間															
講習の名称	【選択】 小学校の学習指導Ⅳ	講習形態	講義、演習 (遠隔授業)															
開設者	長崎大学	定員	50 名															
開設日/時間	令和3年6月12日(土) / 8:55~16:30	会場	インターネットに安定して接続できる場所(職場もしくは自宅など)															
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	小学校 教諭															
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 駒津 順子 (人文社会科学域) / Eメールアドレス: kyoumen@ml.nagasaki-u.ac.jp / TEL: 095-819-2872																		
担当教員(分担担当者等) 井手 弘人 (人文社会科学域)																		
講習のねらい/講習方法/講習到達目標 講習のねらい: 小学校における「家庭科」、「生活科・総合的な学習」の各教科の学習指導について、教育内容の学問的背景や教授方法の専門的知見に関する最新の内容を習得すること。またこれらを通して、教科の学習指導に関わる現代的課題の解決能力の向上を図ること。 講習方法: 各担当者が3時間ずつ講習(演習を含む)を行う。また、随時講習内容に関する質問を受け付ける。さらに講習内容に関わって、担当者毎に10~15分間程度の筆記試験を行う。 講習到達目標: 小学校における「家庭科」、「生活科・総合的な学習」の各教科の学習指導について、 ・ 教育内容の学問的背景や教授方法の専門的知見に関する最新の内容を理解し、説明することができる。 ・ 具体的な教授・学習場面を想定しながらその有効性等について理解し、説明することができる。																		
講習内容(概要) / 講習計画(時間毎の講習内容を含む) / キーワード 講習内容(概要): 現代的教育課題の解決に資することを目的として、新学習指導要領の動向も視野に入れつつ、「家庭科」、「生活科・総合的な学習」の各教科における新たな知見を紹介します。具体的には、教育現場における課題の解決を企図して、各教科の目標と教育内容及び教授方法に関する最新の知識技能について講義・演習を行います。また、受講者の実践上の課題にも対応しながら、小学校における各教科の学習指導のさらなる充実を図ります。 講習計画・内容:																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>内容等</th> <th>時間</th> <th>担当教員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オリエンテーション</td> <td>8:55~9:00</td> <td>井手 弘人</td> </tr> <tr> <td>生活科・総合的な学習の学習指導について 筆記試験10~15分 (休憩20分含む)</td> <td>9:00~12:20</td> <td>井手 弘人</td> </tr> <tr> <td>昼休憩【50分】</td> <td>12:20~13:10</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>家庭科の学習指導について 筆記試験10~15分 (休憩20分含む)</td> <td>13:10~16:30</td> <td>駒津 順子</td> </tr> </tbody> </table>				内容等	時間	担当教員	オリエンテーション	8:55~9:00	井手 弘人	生活科・総合的な学習の学習指導について 筆記試験10~15分 (休憩20分含む)	9:00~12:20	井手 弘人	昼休憩【50分】	12:20~13:10	-	家庭科の学習指導について 筆記試験10~15分 (休憩20分含む)	13:10~16:30	駒津 順子
内容等	時間	担当教員																
オリエンテーション	8:55~9:00	井手 弘人																
生活科・総合的な学習の学習指導について 筆記試験10~15分 (休憩20分含む)	9:00~12:20	井手 弘人																
昼休憩【50分】	12:20~13:10	-																
家庭科の学習指導について 筆記試験10~15分 (休憩20分含む)	13:10~16:30	駒津 順子																
キーワード: 小学校、教科教育(家庭科、生活科・総合的な学習)、学習指導、教育内容、教授方法																		
成績評価の方法	成績評価は、各講習担当者が行う試験の成績や講習中の課題への取組み等から総合的に判断します。																	
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。																	
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。																	
教科書・教材・参考書	指定図書はありません。当日、資料の配布等を行います。																	
各自で準備するもの	『小学校学習指導要領(平成29年公示)解説』(家庭編、生活編)を準備ください。 パソコンまたはタブレット(可能な限りパソコンで受講ください)・カメラ・マイク ※パソコン等に内蔵されていれば上カメラおよびマイクは必要ありません。																	
受講上の注意	1. 「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。 3. 遅刻は原則として認めません。																	